

市政の動きトピックス

酪農家の負担軽減や生産基盤の維持を図る 「安心して酪農に取り組める」 市営牧場で乳用牛の預託を開始



酪農家から子牛を預かり、育成して返す預託事業を行う県酪農公社が9月末で解散することを受け、9月24日、市営牧場で乳用牛の預託事業が始まりました。牧場の整備は市が支援し、指定管理者のJAみやざきこばやし地区本部が運営。同日の入牧式で同本部酪農部会の加藤教昭^{かとうのりあき}部会長は「生産者の心情を察してもらい安堵している。これで安心して酪農に取り組めます」と話しました。

令和9年開催の宮崎国スポ・障スポに向けて 市内経済団体と行政が協力 地域の魅力発信などを目指す



令和9年に開催される宮崎国スポ・障スポを契機に地域経済の活性化を実現したいと、同大会市実行委員会内に経済活性化部会を立ち上げました。部会は市内経済団体と市役所関係課の職員17人で構成。これまで3回の会議を行い、来場者の思い出に残る品や地域の魅力を発信する飲食物、大会期間中に来場者が快適に過ごすための環境整備などについて話し合いが行われました。

- 02 市政の動きトピックス
- 03 PickUp Information
／フォトコンテスト - 私が見つけた散歩道 -
／夢★KOBAS 婚
- 04 特集／子育てに寄り添うまちに
～拡がる子育て支援の輪～
- 10 こばやし Topics
- 14 令和6年度決算報告
- 16 おしらせ／市長コラム
- 19 ロバートのコラム／KOBASPONEWS
- 20 教育委員会からのお知らせ／
きずな協働体通信
- 22 手話で話そう！／健幸のまちづくり拠点施設
整備つうしん／元気の知恵袋
- 23 図書館からのお知らせ／こばまち便り
- 24 暮らしのカレンダー
- 26 ハッシン info / Instagram& 広報こばやし
- 27 心の花びら／SUKUSUKU / こすも〜日記

今月の表紙

最高の田舎ウェディング



表紙は、10月11日に生駒高原で初めて開催された結婚式の様子です。式は小林秀峰高校生が授業の一環で企画・運営したもので、生駒高原のコスモスまつり期間内に開催。満開のコスモスが咲き誇る中、高校生が創った唯一無二の結婚式になりました。(詳細は3頁)